

平成29年度 事業報告

当協会は、定款第3条に定めるとおり、「青少年の健全育成活動を促進し、心身ともに健康な青少年の育成を図ること」を目的としている。

平成29年度においても、上記目的を達成するために、次の事業を実施した。

1. 施設の運営管理

(1) 大阪市立信太山青少年野外活動センター (大阪府和泉市伯太町)

①期間 平成29年4月1日～平成30年3月31日

指定管理者3期目 5年間の4年目

②業務内容

- ア、青少年の家・キャンプ場運営に関する業務
- イ、施設・整備の保守及び軽易な整備に関する業務
- ウ、用地管理に関する業務
- エ、自主事業の実施

③施設の整備

- ア、宿泊棟B棟・C棟トイレの洋式化改修
- イ、宿泊棟和室敷布団、洋室ベッドパット更新
- ウ、吸収式冷温水機燃焼装置交換
- エ、浴室塩素薬液ポンプタンクユニット更新
- オ、体育館、スタッフルーム、キャンプ場トイレの雨漏り改修 他

④利用者数

- ア、青少年の家 38,631人
- イ、キャンプ場(宿泊サイト) 6,497人
- ウ、キャンプ場(日帰りサイト) 25,890人

(2) 和泉市立青少年の家、槇尾山森林浴コース (大阪府和泉市槇尾山町)

①期間 平成29年4月1日～平成30年3月31日

指定管理者3期目 5年間の1年目

②業務内容

- ア、青少年の家の管理運営に関する業務
- イ、森林浴コース(グリーンランド)の管理運営に関する業務
- ウ、施設・設備の保守及び軽易な整備に関する業務
- エ、グリーンランド内のみかん園の管理に関する業務
- オ、自主事業の実施

③施設の整備

- ア、野外トイレ改修
- イ、グリーンランド登山道陥没箇所改修
- ウ、グリーンランドバイオトイレポンプ等改修
- エ、青少年の家屋根雨樋改修
- オ、脱衣室洗面所コンセント増設 他

④利用者数

- ア、青少年の家 8, 491人
- イ、野外施設 3, 437人
- ウ、榎尾山森林浴コース 15, 637人

(3) 松原市少年自然の家（クリエート月ヶ瀬） （奈良県奈良市月ヶ瀬）

①期 間 平成29年4月1日～平成30年3月31日

指定管理者2期目 5年間の4年目

②業務内容

- ア、少年自然の家運営に関する業務
- イ、施設及び附属設備等の整備・保守・維持管理業務
- ウ、用地管理に関する業務
- エ、自主事業の実施

③施設の整備

- ア、茶畑及び周囲の整備
- イ、浄化槽ばっ気ブロア改修
- ウ、玄関ホール、野外炊飯場の照明器具取替え
- エ、3階和洋室カーペット張替え
- オ、アスレチック修理、散策路整備 他

④利用者数

- ア、少年自然の家 12, 654人
- イ、野外施設 6, 154人

(4) 吹田市自然体験交流センター（わくわくの郷） （大阪府吹田市藤白台）

①期 間 平成29年4月1日～平成30年3月31日

指定管理者2期目 5年間の1年目

②業務内容

- ア、自然体験交流センターの管理運営に関する業務
- イ、施設、設備の保守及び軽易な整備に関する業務
- ウ、主催、共催事業の実施、支援
- エ、施設キャンプカウンセラー養成に関する業務
- オ、施設利用者への利便性の向上に関する業務

③施設の整備

- ア、外灯、本館棟2階トイレ、洗面所のLED化工事
- イ、本館棟トイレ4箇所温水洗浄便座に更新
- ウ、本館棟宿泊室畳の表替え
- エ、機械室排水ポンプ更新
- オ、業務用冷蔵庫コンプレッサー修理 他

④利用者数

- ア、本館棟 19,700人
- イ、キャンプサイト 25,375人

(5) 京都府立るり溪少年自然の家 (京都府南丹市園部)

- ①期 間 平成29年4月1日～平成30年3月31日
指定管理2期目 5年間の1年目

②業務内容

- ア、少年自然の家運営に関する業務
- イ、施設及び附属設備等の整備・保守・維持管理業務
- ウ、用地管理に関する業務
- エ、自主事業の実施

③施設の整備

- ア、浴室系統給湯管等の漏水対策工事
- イ、汚水処理施設ばっ気ブロア更新
- ウ、宿泊室空調機一部更新
- エ、寝具を羽毛布団に更新
- オ、食堂コンセント増設 他

④利用者数

- ア、宿泊者数 19,278人
- イ、日帰り利用 4,203人

(6) 大阪市立長居ユースホステル (大阪市東住吉区)

- ①期 間 平成29年4月1日～平成30年3月31日
指定管理3期目 5年間の4年目

②業務内容

- ア、宿泊室部分の運営に関する業務
- イ、会議室等の貸し出しに関する業務
- ウ、施設・設備の保守及び軽易な整備に関する業務
- エ、自主事業の実施

③施設の整備

- ア、ボイラー更新
- イ、館内全体のクロス張替え改修
- ウ、女子浴室ろ過タンク更新

- エ、多目的室壁及び扉改修
- オ、テレビ、加湿器、食器乾燥機更新 他

④利用者数等

- ア、宿泊者数 12,687人
- イ、会議室利用件数 1,199件

(7) 吹田市子育て青少年拠点夢つながり未来館・青少年活動サポートプラザ
(大阪府吹田市山田西)

- ①期 間 平成29年4月1日～平成30年3月31日
指定管理2期目 5年間の1年目

②業務内容

- ア、施設及び附属設備の維持管理に関する業務
- イ、施設の使用、使用許可、使用料徴収等に関する業務
- ウ、施設のインターネット申込システムの構築業務
- エ、施設申込のインターネット対応に関する業務
- オ、自主事業の実施

③施設の整備

- ア、図書館系統、多目的ホール系統空調機整備
- イ、エレベーター照明器具更新
- ウ、階段照明スイッチユニット更新
- エ、ギターアンプ等スタジオ機器更新
- オ、ピアノ調律 他

④利用者数

- ア、施設（貸館）利用者数 157,921人

2. 青少年活動指導者養成事業

- (1) 青少年活動リーダースクール青少年活動の指導者として必要な知識・技能・態度を習得するために、理論と体験を総合的に学習した。

①野外活動指導者養成講習

野外活動指導者として必要な基礎知識や、安全管理及び野外活動技術を学習した。

- ・日 程 4月9日（日）～3月13日（火） 日帰り8講座、宿泊3講座
- ・実施場所 大阪市立信太山青少年野外活動センター、アネックスパル法円坂
- ・対 象 青少年指導者として活動を希望する18歳以上の方
- ・受講者数 62名
- ・内 容 青少年指導者の役割、野外活動の教育的効果、配慮の必要なこどもへの対応、野外活動における安全管理、野外活動プログラムの指導法、他

(2) 青少年活動リーダーバンク

青少年指導者の研修として、実践交流研修会や研究サークル活動を実施した。

①実践交流研修会

- ・日 程 8月31日(木)、2月27日(火) 全2講座
- ・実施場所 大阪市立信太山青少年野外活動センター
- ・対 象 リーダーバンクの青少年指導者
- ・受講者数 80名
- ・内 容 グループワーク、レクリエーションゲーム、つどいの演出法、他

②研究サークル活動

- ・レクリエーションソングサークル
- ・野外活動サークル

(3) ボランティアスタッフ養成事業

①キャンプスタッフ 登録者数 177名

大学1、2年生を中心に公募選考のうえ、青少年活動リーダーとして本協会が実施するキャンプやスキー、アウトドアクラブなどの事業で活動できるように年間をとおして研修を重ねた。また、指定管理者として運営している大阪市及び、松原市、吹田市の青少年野外活動施設で、利用団体のプログラム活動への援助や施設の環境整備に関わるスタッフとして活動した。

②ユースワーカー養成事業 登録者数 13名

キャンプディレクターを目標とするボランティアスタッフ卒業生等を対象に、実社会において学び経験したことを、再び青少年活動の場で発展的にいかしていけるよう研究、研修活動を実施した。

③アウトドアクラブスタッフ養成事業 登録者数 84名

大学1～3年生を公募選考のうえ、青少年活動リーダーとして本協会が実施するアウトドアクラブ事業の運営スタッフやグループカウンセラーとして活動できるように、青少年活動の基礎的な研修や事前の研修を行い、実際の活動をとおして子どもたちと関われる青少年活動リーダーを養成した。

3. 青少年育成事業

(1) キャンプ事業 23事業 1,260名

学校の長期休暇や週末を利用して、自然の中での仲間との共同生活をベースにキャンプ地の自然環境を活かした事業を実施した。

(2) ファミリーキャンプ事業 6事業 116名(27家族)

学校の長期休暇や週末を利用して、家族でキャンプ地の自然やプログラムを共に楽しむ事業を、スタッフのサポートを受けて実施した。

(3) スキー事業 6事業 410名

冬休みから春休みにかけて兵庫県北部や信州方面で、子どもたちが日常では触れる機会の少ない「雪」を活用した事業を実施した。

(4) アウトドアクラブ事業 4事業 269名

事業ごとにテーマを設け、月1回継続して日帰りで活動するアウトドアクラブ事業を実施した。

(5) 派遣協力事業

①大阪市青少年指導員全体研修会

②チームビルド事業

③大阪市こどもカーニバル

④スポーツフェスタ 2017 大阪

⑤アウトドアチャレンジ

⑥その他、大阪市地域こども体験学習事業、守口市ぜん息児デイキャンプ事業、大阪市ひとり親家庭福祉連合会夏期山村体験学習等への協力、など

4. 青少年サービス事業

(1) 野外活動施設大阪窓口の開設、運営

市民の方々の青少年活動に関する相談受付の窓口として専門職員を配置し、総合案内機能を充実させた“青少年活動サービスステーション”を開設・運営した。

(2) 青少年活動プログラムの企画相談、施設の紹介

①青少年活動の実施に係る、団体の規模・目的に応じた施設の紹介

②青少年活動事業に係るプログラム作成の企画相談

③キャンプファイア、野外炊事、レクリエーション等プログラムスキルの相談、及び資料・情報提供

④青少年活動に係る研修・実習等の相談、及び資料・情報提供

⑤青少年活動事業や研修等に、指導者やリーダーの派遣協力、及び情報提供

(3) 参考図書、資料の購入と整備

青少年活動情報・プログラム情報の収集及び整理・閲覧、保管

ア、近畿圏野外活動施設等に関する資料の閲覧・提供

野外活動施設および観光地行楽地情報、青少年のための自然体験や環境教育等のプログラム調査や情報収集を行い、資料として整備し閲覧・提供

イ、青少年活動に関する参考図書・資料の購入および閲覧

青少年活動や野外活動等に関する参考図書、及び各種機関紙等の購入・整理・閲覧

(4) 利用団体を支援するパッケージプランの提供

野外活動施設の利用団体を対象にプログラムの企画から貸切バスの手配、施設申込手続きの代行、給食費・教材費等諸経費の支払に至るまで団体の要望に応じたサービスを提供するパッケージプランを実施

(5) 施設利用に伴う貸し切りバス、給食等の斡旋

主に管理運営を行っている野外活動施設利用者の利便性の向上を目的に、貸し切りバスおよび給食等の斡旋

(6) 青少年の交流支援事業

青少年の居場所づくりや青少年の交流、学び、自立等を支援するための事業を実施

(7) 広報紙「ふいーるど」の発行

年4回、協会事業の紹介、及び支援者の拡大を目的に季刊として約4000部を発行

(8) 調査研究活動

青少年活動や自然体験活動・野外活動の動向、及び社会や青少年の保護者のニーズ、さらには青少年の意識調査など青少年活動の普及・振興を目的に調査研究活動を実施

5. 大阪市青少年健全育成基金

(1) 青少年指導者に対する実費弁償

- | | |
|---------------------------------|----|
| ① 29年上半期（対象時期 平成29年1月1日～6月30日） | 8件 |
| ② 29年下半期（対象時期 平成29年7月1日～12月31日） | 6件 |

(2) 青少年団体に対する活動費助成

- | | |
|---------------------------------|-----|
| ① 29年上半期（対象時期 平成29年4月1日～6月30日） | 0件 |
| ② 29年下半期（対象時期 平成29年7月1日～12月31日） | 12件 |
| ③ 30年上半期（対象時期 平成30年1月1日～3月31日） | 2件 |

平成29年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する付属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。